



過去と未来を繋ぐのは
タイムマシンだけじゃない。

パリ市街地―歴史と文化が濃密に絡み合うこの比類なき街並み。数多の歴史建造物を縫うように走る古い石畳の舗道。名も無き路地に身を滑らせると、まるで時の狭間に落ち込んだかのような景観の中、クボタの小型建機ミニバックホーの小気味良い姿に出会うことがある。それは、歴史的遺産を、現在へ、そして未来へと繋げていく意志に満ちた凛とした姿だ。

『世界的な歴史景観を保全しながらも、未来へ繋がる環境に配慮した街づくりができないものなのか』

クボタは、そんな「高い壁」に、真っ向挑戦しています。入り組んだ場所にある歴史建造物を傷つけない「軽快な機動性」。効率的かつ正確な動作をも可能にする「高い作業性」。ヨーロッパの厳しい規制にさえ適合する「高度な環境性」。やがて、クボタの小型建機は、歴史保全と環境保全に厳しいヨーロッパにおけるシェアでトップを維持するまじになり、過去の遺産を、見果てぬ未来へと繋ぐ、タイムマシンのような働きをすることになりました。世界の人々を魅了してやまないパリの景観。今日もクボタは、未来へと繋がるそんなパリの景観と環境を守るという使命を、名も無き路地の片隅で担っているのです。人知れず、凛とした佇まいで。

壁がある。
だから、行く。